

2021年

2月28日(日) 13:00~17:30

済生会フェア

参加費無料

オンラインイベント

終活フェス2020

神栖ココでずっと暮らすために

YouTubeでライブ配信します

QRコード読み取り、
もしくはインターネットで検索!



<https://shukatsufes.xyz/>

検索

終活フェス2020

人生の最終段階における医療・ケアについて考える

1 大会開催にあたって ~「人生の最期」をテーマに演劇を交えた趣旨説明~
誰もが迎える「もしも」の時。“もしも”の大切さや“医療現場での課題”を紹介します。
清真学園中・高校生による演劇に、医師の解説を交え、事前に家族内で話し
合われる機会の少ない「もしも」について皆で考えてみませんか。

2 長照寺住職 吉本栄昶 氏 講演 「人生の最終段階における心構え」
笑いながら生きるにはどうすればいいか。辛いこと嫌なことは口に出せばいい。
ただ、そのまま出せば愚痴となり、笑いに変えればネタとなる。
人生をネタに変えればどれほど楽しいか、落語を交えて楽しく解説いたします。

3 神栖法律事務所 安重洋介 氏 講演 「人生の最終段階における法律の話」
日本は高齢社会を迎えており、相続や遺言の相談も増えています。「父が認知症気味ですが、遺言は書いてもらえますか?」
「子どもたちに相続でもめて欲しくないのですが、どのような準備がありますか?」誰しも自分の最後は不安でいっぱいですが、
最後をきちんとした形で終えるために法律の話を聴いてみませんか?

4 もしバナゲーム
誰もが大切だとわかっている「もしも」のこと。医師開発の「もしバナ」カードを使えば、避けてしまいがちな話題を扱うことができます。住職兼落語稽古連長の吉本栄昶(南夢明)氏、安重洋介氏に加え、
医師、社会福祉士の4名も交え意見交換をします。



5 さあ、人生会議をしよう ~もしもの時に関する大切な話し合い~

「もしも」の時の話は「いつ、誰と、どんなことを話せばいいの…。」清真学園演劇部による劇を交え、細井崇弘(筑波大学附属病院神栖地域医療教育センター・神栖済生会病院 内科医長)氏が分かりやすく説明します。

当イベントは新型コロナウイルスの感染拡大を受け、完全オンライン開催に変更となりました。ご注意ください。

●主催：社会福祉法人 恩賜財団 済生会 神栖済生会病院

●後援：神栖市 鹿島医師会 潮来保健所 筑波大学総合診療科



吉本栄昶氏も参加!